

大口需要電力実績(5月)

140,539千kwh(前年同月比2.2%増)と9か月続いて前年を上回り、鉱工業はパルプ・紙等が増加し3.4%増加した。

青果物卸売量(6月、鳥取市場)

野菜が1,511t(前年同月比5.1%減)と3か月ぶりに前年を下回り、果実も971t(前年同月比5.4%減)と8か月ぶりに前年を下回った。

漁獲量(6月、境港)

6,510t(前年同月比17.6%減)と2か月ぶりに前年を下回った。

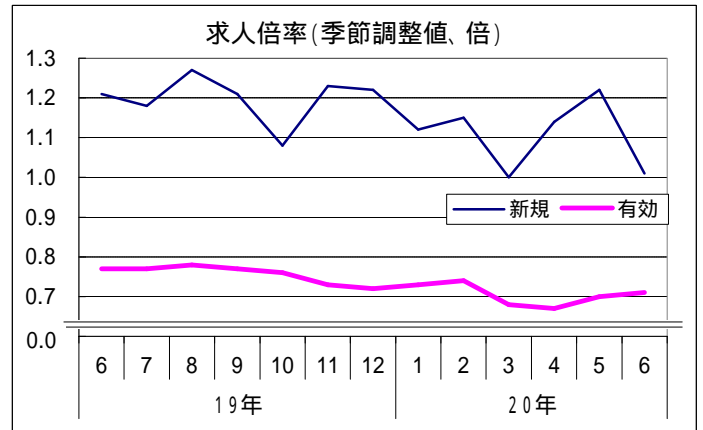
雇用・金融面の動き

新規求人倍率(6月)

1.01倍(前月差0.21ポイント低下、前年同月差0.20ポイント低下)であった。なお、新規求人数は、3,329人(前年同月比16.0%減)と9か月続いて前年を下回った。

有効求人倍率(6月)

0.71倍(前月差0.01ポイント上昇、前年同月差0.06ポイント低下)と26か月続いて0.8倍を割っている。



現金給与総額(5月)

257,141円(前年同月比0.8%増)と2か月続いて前年を上回った。そのうち、きまって支給する給与は、251,661円(前年同月比1.6%増)で4か月続いて前年を上回った。

所定外労働時間(5月)

9.6時間(前年同月比9.1%増)と4か月続いて前年を上回った。主力の製造業は4.2%増となった。産業別の前年同月比では、金融・保険業(前年同月比51.0%増)等で前年を上回り、建設業(前年同月比24.0%減)等で前年を下回った。

預金・貸出金残高(5月末)

預金残高は、1兆8,727億円(前年同月比1.3%増)と2か月ぶりに前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,346億円(前年同月比0.6%減)と21か月続いて前年を下回った。

参考

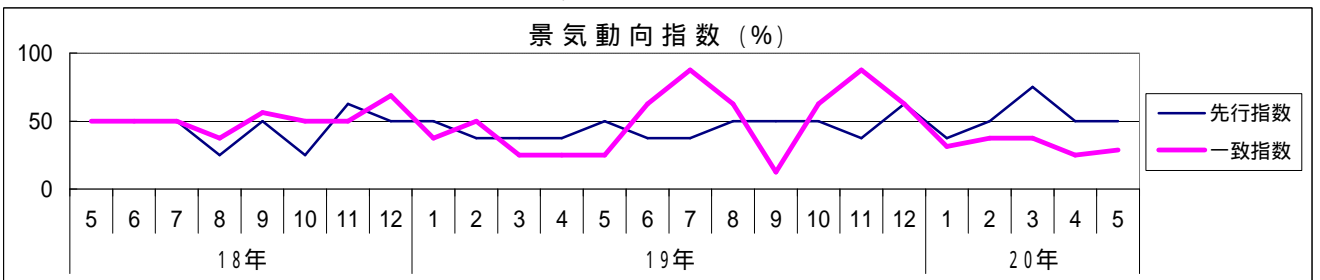
鳥取県景気動向指数(5月)

先行指数50.0%、一致指数28.6%、遅行指数60.0%となった。

先行指数は2か月続いて50%となった。

一致指数は5か月続いて50%を下回った。

遅行指数は2か月ぶりに50%を上回った。



企業倒産(6月)

件数は11件(前年同月比1000.0%増)で2か月ぶりに前年を上回り、負債総額は129億9,000万円(前年同月比32375.0%増)で2か月続いて前年を上回った。

消費者物価指数(6月、鳥取市、総合、平成17年=100)

101.8となり、前月比(0.7%上昇)は4か月続いて上昇し、前年同月比(2.6%上昇)は8か月続いて上昇した。

鳥取県の推計人口(7月1日現在)

595,510人で、前月と比べて238人(0.04%)減少し、前年同月と比べて4,814人(0.80%)減少した。

鳥取県企業経営者見通し調査(平成20年5月調査)

平成20年4~6月期は、平成20年1~3月期に比べると景気、経常利益は不調であり、売上高はやや不調である。

平成20年7~9月期は、平成20年4~6月期に比べると景気、経常利益は不調となり、売上高はやや好調となる見通しとなっている。